

大阪大学核物理研究センター教授会 議事要旨

日 時：令和5年10月3日（火）15時00分～15時15分

場 所：本館2階会議室

出席者：中野センター長、青井、石川、野海、福田、保坂 各教授・味村、井手口、梅原、大田、郡、小林、嶋、堀田、吉田 各准教授・神田、依田 各講師・菅谷、鈴木（謙）、田中、外川、友野 各助教

ワライン出席者：緒方教授・石井、RYU 各准教授・田村講師・白鳥助教

陪席者：鈴木（智）助教、森事務長、松本庶務係長、志村研究協力係長、横田会計係長

ワライン陪席者：黒澤講師、佐藤助教、吉田、鎌野 各技術専門職員

欠席者：岩崎、佐藤、民井 各教授・住濱、永廣 各准教授

I. 前回教授会議事録（案）について

事前に送付していた令和5年9月5日開催の教授会議事録(案)について、意見等があれば本日までに連絡願うこととした。（同日までに連絡はなく原案のとおり確定した。）

II. 報告事項

1. 各種委員会等について

- (1) ダイバーシティ&インクルージョンセンター会議（7月26日及び9月6日メール審議）
＜梅原准教授＞
- (2) 吹田地区事業場安全衛生委員会（9月8日）＜井手口准教授＞
- (3) 教育研究評議会（9月13日）＜中野センター長＞
- (4) 部局長会議（9月13日）＜中野センター長＞
- (5) 核物理研究センター安全衛生委員会（9月13日）＜井手口准教授＞
- (6) 第68回国立大学附置研究所・センター会議第1部会および
文部科学省研究振興局大学基盤整備課との意見交換会（9月29日）＜石川教授＞
以上、メールにて事前報告済

2. 施設見学の実施について

- (1) RCNP研究会（9月6日）＜大田准教授＞
- (2) 京都大学MACS教育プログラムスタディグループ13参加者（9月7日）＜友野特任助教＞
- (3) 北摂三田高等学校（9月29日）＜依田講師＞
以上、メールにて事前報告済

3. 外国人若手研究者の受入れについて

以下1名の受入れについて報告があった。

氏名：Saraswati Pandey

現職：Research Scholar (Banaras Hindu University)

受入教員：石川教授

受入期間：令和5年11月1日～令和6年1月31日

4. 令和6年度大学院等高度副プログラム（共創的放射線教育プログラム（CREPE））における連携

部局について

資料1に基づき、以下プログラム1件について、協力する旨の報告があった。

- ・放射線科学基盤機構：共創的放射線教育プログラム（CREPE）

5. 新棟名称について

現在建設中の新棟名称を「TATサイクロトロン棟」とする旨報告があった。

6. リングサイクロトロン棟エレベータの運用について

9月13日開催の安全衛生委員会にて、リングサイクロトロン棟エレベータの更新工事が完了し、安全性が確認されたため、人が乗車してもよいこととした旨報告があった。

7. 教授会日程について

資料2に基づき、11月及び12月の開催日が変更になっている旨報告があった。

8. その他

(1) 令和5年度防災訓練について

令和5年度防災訓練を次回教授会開催日の午後から実施すること、今年度は新棟建設工事中のため、避難訓練等を行わず、防火DVDの視聴及びCPR講習を実施する旨の報告があった。

(2) 両統括理事の部局訪問について

両統括理事の部局訪問が実施される旨報告があり、福島キャンパス及び令和6年度概算要求について意見交換を行うため、青井教授及び梅原准教授に同席いただく旨の発言があった。また、同席を希望する者は、センター長まで連絡することとした。

III. 協議事項

1. 令和5年度協同研究員の受入れについて（追加）

以下のプロジェクト責任者1名及び協同研究員の受入れ1名の追加について説明があり、審議の結果、承認された。

(1) プロジェクト・責任者：超冷中性子（UCN）研究・

①所属・氏名：RCNP・中野 貴志

(2) プロジェクト・責任者：クォーク核物理研究・石川教授

①所属・氏名：Banaras Hindu University・SARASWATI PANDEY

2. リサーチ・アシスタントの受入れについて

以下のリサーチ・アシスタント（PQBA）1名の受入れについて説明があり、審議の結果、承認された。

RA（PQBA）：ZHAO HANG（D1、物理学専攻）

受入期間：令和5年10月16日～令和6年9月30日 合計1名

3. 令和6年度全学共通教育担当教員の選出及び令和6年度全学共通教育科目「学問への扉（マチカネゼミ）」担当教員の選出について

資料3に基づき説明があり、審議の結果、以下のとおり承認された。

- ・「専門基礎教育（理系物理）」担当教員・・・井手口准教授、石川教授、堀田准教授

- ・言語・情報教育科目（情報処理）「情報処理教育科目」担当教員・・・井手口准教授
- ・基盤教養教育科目（総合）担当教員・・・青井教授（代表者）他12名
- ・アドヴァンスト・セミナー担当教員・・・青井教授（代表者）他12名
- ・全学共通教育科目「学問への扉（マチカネゼミ）」・・・青井教授（2コマ）及び石井准教授（1コマ）が代表者としてそれぞれ担当。

4. 特別研究学生の受入期間延長について

資料4に基づき1名の受入期間延長について説明があり、審議の結果、承認された。

5. その他

(1) M1担当及びいちょう祭担当教員について

令和6年度のM1担当及びいちょう祭担当教員を決定したい旨の説明があり、審議の結果、田中助教、鈴木（謙）特任助教（常勤）が選出された。

IV. 連絡事項

1. 年次有給休暇の計画的な取得の促進について<センター長>

年次有給休暇が10日以上付与された者については、年「5日」取得してもらう必要がある旨の説明があった後、未取得者については庶務係から取得依頼の連絡を行う旨の説明があった。

2. STOP！研究費不正！第42号について

資料5に基づき、総長からの公的研究費不正使用防止に関するメッセージについて説明があった。

次回教授会 令和5年11月6日（月）15時00分～